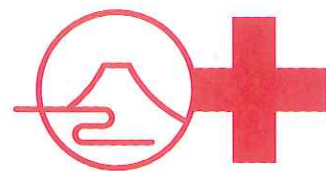


赤十字しずおか

Japanese Red Cross Society SHIZUOKA



2017
VOL. 118

回 覧

人間を救うのは、人間だ。

ハートラちゃん突撃インタビュー！静岡地方気象台編

知って身を守る、 地震・津波警報！



ハートラちゃんが、静岡地方気象台
に行って地震・津波警報について
聞いてきました。

知っているようで知らないこと。
警報が発令されたらどうすれば
いいか、いっしょに考えてください。

教えて！

ハートラちゃん突撃インタビュー！

地震・津波警報のこと。 そのときの避難のこと。

静岡
地方気象台
編

テレビやラジオから緊急地震速報(警報)や津波警報が流れることがあります。
これらの情報は気象庁が発表をするのですが、
その仕組みはどうなっているのでしょうか。
また、そのとき私たちはどう対処すればいいのでしょうか。
ハートラちゃんが、静岡地方気象台に行って、聞いてきました。



静岡地方気象台
東海地震防災官
鈴木さん

日本赤十字社
公式マスコットキャラクター
ハートラちゃん

緊急地震速報！まず自分の安全を確保

ハートラちゃん(以下♥): みなさん、こんにちは！今日は、静岡地方気象台にやってきました。気象台の方に、地震や津波の警報について教えてもらいます！人を救うためには、まず自分の命を守らなくちゃいけないからね！

静岡地方気象台 鈴木さん(以下☀): ではハートラちゃん、私たちに危険を知らせてくれる緊急地震速報(警報)や津波警報などについて、説明します。緊急地震速報(警報)って知っていますか？

♥: 地震の大きな揺れが来る前に、テレビやラジオ、スマホ等で知らせる警報ですよ。でも、どれくらいの規模の地震で発表されるのか、どこが発表しているのか、詳しくは知りません。緊急地震速報(警報)はどこが発表しているの？

☀: 緊急地震速報(警報)は地震によって大きな揺れが予想される場合に、可能な限り素早く知らせる情報で気象庁が発表しています。

♥: 緊急地震速報(警報)の仕組みについて教えて下さい。どのくらいの規模の地震で発表されるのですか？

☀: 図1を見てください。地震が起こると震源からは揺れが波となって周囲に広がっていきます。地震の波には、はじめに早く伝わるP波、遅れて伝わるS波の2種類の波があります。気象庁は、この早く伝わるP波を地震計で素早くキャッチし、観測データを気象庁へ伝送、コンピュータにより最大震度が震度5弱以上と計算された場合に、震度4以上の揺れが予想される地域に対して緊急地震速報(警報)を発表します。

なお、地震による強い揺れは地震発生から数秒あるいは数十秒で到達するため、地震の震源から近い場所では緊急地震速報(警報)が間に合わない場合があります。また、少ない観測点で短時間に地震の規模を推定するため、予想する震度には±1程度の誤差があります。

♥: 緊急地震速報(警報)が発表されてから地震の揺れが到達するまでの時間は短いんだなあ。

みなさん、緊急地震速報(警報)を見聞きしたときは、ただちに安全な場所で身を守りましょう！

津波警報！すぐ高い場所に避難

♥: 東日本大震災では、地震に加えて津波が発生し、大きな被害をもたらしました。津波警報についても教えてください！

☀: 地震で海の底が動いて、その上の海水を押し上げることで津波が起こります。津波は水深が深いところほど早く伝わるので、陸地に近づくにつれ伝わる早さが遅くなり、後ろの津波に追いつかれるため、大きな津波となります。右の図2をみてください。

♥: 津波は海岸に近づくると高くなるんですね。

☀: 気象庁では大きな地震があった場合は、津波の有無を判断し、地震発生後約3分で大津波警報・津波警報・津波注意報を発表します。津波の予想される高さが「巨大」「高い」で表現された場合は、非常事態です。この場合は、東日本大震災クラスの津波が来ると考えてください。



♥: マグニチュード8を超えるような巨大地震の場合ですね。

☀: そうです。その場合は直ちに高い場所に避難してください。特に、

沿岸部や川の河口付近にいる人は、強い揺れを感じた時は、直ちに高い所へ。津波は川を遡って来こともあります。川から離れ、安全な場所へ避難してください。

なお、周囲に高い所がない場合は津波避難ビルなどの高い建物などに移動しましょう。また、揺れが弱くても長い時間ゆっくりとした揺れを感じたとき、揺れを感じなくても大津波警報・津波警報が発表されたときなども、津波から逃れるために直ちに高台に避難してください。

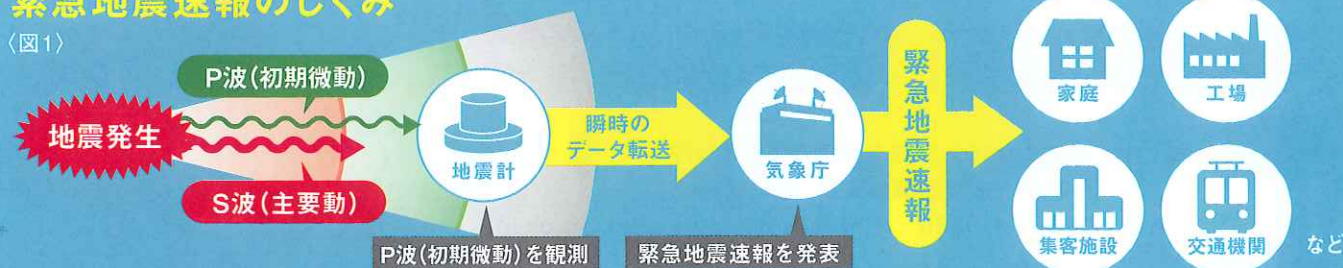
♥: 東日本大震災の際、岩手県釜石市の小中学校では、最初に避難した場所では危ないと考え、更に高い場所へ移動し津波から逃れることができ、九死に一生を得たという話をききました。

☀: 津波は一度だけではなく繰り返し襲ってきます。第一波が最大であるとは限らないので、大津波警報・津波警報が解除されるまで避難を続けてください。普段から地震や津波が起きたときにどの様に行動するか、平时に家族の人と相談して決めておくことも大切です。

♥: 自分が普段生活している地域や、訪れる地域のハザードマップを確認しておくことが大事だね。

緊急地震速報のしくみ

〈図1〉



とるべき行動



緊急地震速報(警報)を見聞きしたときは、ただちに安全な場所で身を守ろう！



津波が起こるしくみ

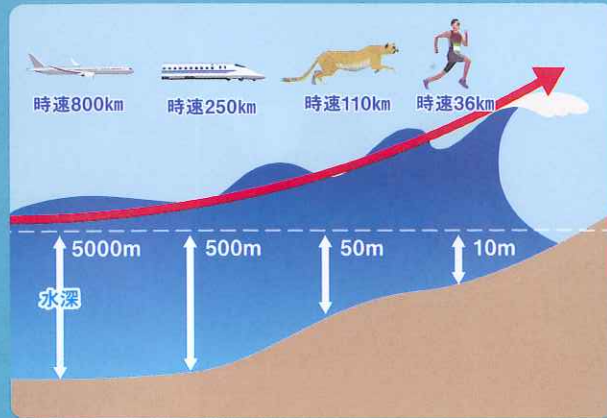
震で海の底が動いて、その上の海水を押し上げると津波が起こります。



地震発生

津波の速さ

津波は海の深いところではジェット機ぐらいの速さで広がります。海が浅くなる海岸近くでは遅くなるかわりに、波が急に高くなります。遅くなるといっても津波を確認してから逃げては追いつかれてしまいます。



気象庁リーフレット「津波から命を守るために」を元に作成

とるべき行動

1 「より高いところ」を目指して逃げる

津波は低い場所をおそいます。海や川からはなれ、より高いところへ逃げましょう。

2 津波はくりかえし襲ってくるので、津波警報が出ている間は避難をつづける

はじめの波より後に来る波が大きいこともあります。

日本赤十字社 × 気象庁

防災教育の普及に向けて

平成26年3月、日本赤十字社と気象庁は「防災教育の普及等の協力に関する協定」を締結しました。この協定は、将来起こりうる自然災害がもたらす被害を減少できるよう、防災教育をはじめとする知識の普及啓発とともに広めるための取り組みです。これを機に、静岡県支部では防災教育の推進に向けて静岡地方気象台と様々な連携をしています。「自然災害からいのちを守るために」という同じ目的に向かって、各地域の実態に即した防災・減災の知識を学べるようサポートしていきます。



JRC校長(教頭)研修会



お天気フェア

台

字社
キャラクター
ちゃん

れが波と
めに早く
気象庁
、観測
が震度5
思される

るいは
は緊急
、少ない
る震度

が到達

、ただち

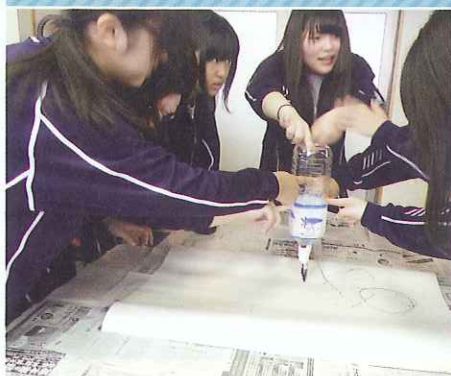
「災害は自分にもおこる」 からはじめる

赤十字の

減災への取り組み



防災教育



静岡県内の学校では、「いのちの大切さ」を学ぶ防災教育が始まっています。静岡県支部は県内のすべての学校に防災教育の教材を配布し、伝える授業をサポート。目指すのは、未来を担う子どもたちが自然災害の正しい知識を身に付け、自分のいのちを守る力をつけることです。

炊き出し



災害などの際にあたたかい食事を大勢の被災者に配ることができる炊き出し。静岡県支部では地震などの災害に備え、救護活動の支援準備を整えるとともに、避難所が開設されてからの炊き出しのサポート体制にも力を入れています。

減災セミナー



新聞紙スリッパ



平成25年より、実施している「赤十字減災セミナー」。これは、一人ひとりが災害とどう関わるのか、「自助」「共助」の重要性と、被害を少なくするための知識と技術を静岡県支部が災害救護の経験から得たノウハウをもとにお伝えする講習です。



10th anniversary

浜松赤十字病院は、2017年11月に移転10周年を迎えました。

平成19年11月に元の所在地から北へ約12km離れた浜松市浜北区へ移転しました。

新病院では、“人道と博愛の赤十字精神に基づき、住民に信頼される地域中核病院を目指す”ことを理念に掲げて、急性疾患や重症の患者の受入れ、住民健診などの予防医療にも幅広く対応することで地域医療の充実に貢献してきました。また、地域とともに大規模災害へ備えるため、地元防災関係機関や自治会を招いての研修会や訓練を重ねるなど、日ごろからその関係強化に取り組んでいます。



PRESENT!

「ハートラちゃん」クリアファイルバックを抽選で**30名様**にプレゼント!
以下を明記のうえ、郵送・FAX・メールでご応募ください。

- ①お名前 ②郵便番号・ご住所 ③年齢 ④赤十字しずおかvol.118のご意見・ご感想

※回覧でお読みになった方には、本号を郵送します。ご希望の方は①②を明記の上、「Vol.118希望」とお書きください。なお、プレゼントのご応募と同時に申し込みいただく場合は、①～④を明記の上、応募締切日必着をお願いします。

応募先

郵 送：〒420-0853 静岡市葵区追手町44-17
日本赤十字社静岡県支部 組織振興課
F A X：054-254-5830 メール：koho@shizuoka.jrc.or.jp

応募締切

平成30年2月28日(水)必着
当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



※収集した個人情報につきましては、個人情報保護法及び日本赤十字社の保有する個人情報保護規程に則り取り扱います。



静岡県支部

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-17
TEL 054-252-8131 <http://www.shizuoka.jrc.or.jp>



この印刷物は、みなさまからいただいた資金で作っています。